

10月16日は、国連が定めた「世界の食料問題を考える日」です。

親子室あります

第34回 世界食料デー芦屋大会

苦しんでいる人たちの 放ってはおけない

世界では、1分間に17人が貧困飢餓のために命を失っています。

さらに紛争、難民問題、感染症の拡大など、負の連鎖がますます深まっています。

私たちは、この現状を深く知り、心を開いて共感し、共に支援の行動を起こしていきましょう。

2025.10.26 日 14:00-15:40 入場無料 (協力募金あり)

in 芦屋福音教会 (芦屋市呉川町2-5 Tel: 0797-31-2093)

現地報告(映像)



「エチオピアにおける教育支援の意義
と3年半のフリースクール活動の報告
～長期化する内戦の影響禍において～」

報告者：二宮沙友里さん

(「声なき者の友」の輪 カタリスト/むすびめワークス代表)

〈プロフィール〉

2010年から「声なき者の友」の輪のボランティアスタッフとして活動。2013年から2014年までエチオピアおよびケニアに滞在。2017年よりエチオピアで、子どもたちのためのフリースクールや学習支援、若者や女性たちの就業支援・人材育成事業にも取り組む。日本では「むすびめワークス」を立ち上げ、アフリカや国際協力に関する啓発イベント、学生との協働、フェアトレード商品の販売などにも取り組んでいる。

講演



「人生を、活動をととして、
祈り続けよう」

講演者：畑野研太郎さん

(日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)会長)

〈プロフィール〉

長崎大学医学部卒業。淀川キリスト教病院外科勤務。1985～1994年JOCSよりバングラデシュ派遣。帰国後、国立療養所 邑久光明園に勤務。2009年園長に就任。現在、邑久光明園名誉園長(2014年～)、JOCS会長、博愛社理事長などの他、「ライフ・リバー」という海外協力NGO(任意団体)を立ち上げて活動中。

音楽の花束♪
芦屋福音教会聖歌隊



質問大歓迎！双方向ディスカッション
「私たちにできることは？」



YouTubeチャンネル

会場アクセス

JR芦屋駅南口より南へ徒歩13分
阪神打出駅より徒歩8分
阪神芦屋駅より徒歩12分



主催：世界食料デー芦屋実行委員会
(0797-31-2093/芦屋福音教会内)